

消防千葉

2024 No.604 令和6年6・7月号

目次

巻頭言（習志野市消防本部消防長）	2
令和6年度消防協会定時理事会・定時評議員会・臨時理事会	3
令和6年度消防協会役員・評議員等名簿	4
令和6年度消防（局）長・団長名簿	5
令和6年度千葉県少年女性防火委員会・女性防火クラブ連絡協議会	6
第49回消防救助技術千葉県大会	7
春の園遊会に招待され	8
わが町の消防団（富津市消防団）	9
東西南北	10～13
日々の動き	14



女性消防団員の指導による救命講習 香取支部

巻 頭 言

「感謝」の心で「演奏(かなで)よう未来へ」

習志野市消防本部 消防長 鈴木 憲一



習志野市は、昭和29年8月に千葉県北西部の湾岸に千葉市と船橋市の間に誕生し、本年度は市政施行70周年の記念すべき年となり、先人たちが築き上げてきた歴史や魅力を未来へつなげていくために、市立習志野高校吹奏楽部をはじめ市内小中学校で盛んな「音楽のまち習志野」らしく、多くの人で音楽を演奏(かなで)るオーケストラのように、一致団結して70周年を盛り上げていくということで、「演奏(かなで)よう未来へ 70th」をキャッチフレーズとしています。

市勢は、東西9km、南北6km、面積は約21km²と県内37市で2番目に小さいながらも、人口は9番目に多い約17万5千人、人口密度は3番目に高い都市です。また、東京からほぼ30km圏内に位置し、主要交通機関である鉄道が市内中心部を横断し、5路線7駅舎が設置され、市内各地域も約2km圏内に駅が存在し鉄道へのアクセスも良く、JR津田沼駅からでは東京駅まで最短28分と利便性も高い地域です。

消防行政では、昭和22年12月に消防本部が発足し、現在は1本部3課、2消防署3出張所職員数220人で各種業務に取り組み、更に消防団及び消防団OBで組織する消防協力隊が相互に協力し、「市民の安全・安心・快適なまち」を目標に取り組んでいます。

消防本部では昨年度に消防職員条例定数を210人から250人に改正しました。主な改正理由は増加する救急需要への対応強化として救急隊1隊増隊及び乗り換え運用のポンプ車1台を常時運用とすることや、定年引上げに伴う加齢困難職種への対応等です。救急隊1隊増隊については救急有資格者養成期間を考慮し令和6年度及び令和7年度については日勤運用とし、令和8年度からの常時運用を目指しているところです。

本年4月には20人の職員が新規採用となり約1ヵ月間に渡り、消防本部庁舎脇に昨年12月に竣工した消防訓練センター(消防訓練棟及びその周辺)にて基礎教育訓練を実施しました。訓練指導に当たっては全署所から当番制で指導体制を組み、指導する側にも様々な気づきがあり、今後の指導育成で更なるブラッシュアップが期待できるところです。

「組織は人なり」と言われます。社会環境、働き方改革での定年の引き上げなど時代変化があり、職員意識の多様化は当然です。その中で組織を構成する一人一人が自身の役割を十分に認識し、職階に応じた役割を守り、職責を果たすこと、また「感謝の心が人を育て、感謝の心が自分を磨く」という言葉もあるように「感謝の心」を常に持つことが組織づくりにおいて重要と考えております。「市民の安心・安全・快適なまち」を目指し「感謝」の心で「演奏(かなで)よう未来へ」。

令和6年度(公財)千葉県消防協会 定時理事会・定時評議員会・臨時理事会の開催

(公財) 千葉県消防協会の令和5年度事業報告・収支決算等を承認。臨時理事会において、石橋毅会長が協会長に再任される。

令和6年5月29日、令和6年度(公財)千葉県消防協会の定時理事会が千葉市仁戸名町の消防会館で開催されました。

午前10時30分から石橋会長の挨拶に始まり、令和5年度事業報告及び収支決算の承認、評議員会の開催の決議など3議案が原案どおり決議されました。

6月27日午後2時から定時評議員会が千葉市内で開催され、石橋毅会長の挨拶の後令和5年度事業報告及び収支決算の承認後、役員任期満了に伴う評議員、支部長、理事、監事の選任など6議案について審議が行われ、全議案について原案どおり決議されました。

この役員選任を受け、午後4時からの新理事・監事による臨時理事会において協会の会長(代表理事)には、石橋毅会長が再任され、副会長などの役員を選定、顧問の推薦などが決議されました。

このたび、選定された(公財)千葉県消防協会の新役員及び推薦された新顧問等は別紙名簿のとおりです。



定時理事会



定時評議員会



左から 佐藤副会長 芝岸副会長 石橋会長 白井副会長 吉野副会長 鎌倉副会長

令和6年度千葉県消防協会役員・評議員等名簿

令和6年6月27日現在

職 名		氏 名	備 考
役 員	会 長	石 橋 毅	(公財) 千葉県消防協会
	副 会 長	白 井 一 広	消防長会長 (千葉市消防局長)
		芝 岸 弘	海匝支部長 (銚子市消防団長)
		吉 野 隆 志	安房支部長 (館山市消防団長)
		佐 藤 薫	千葉支部長 (千葉市消防団長)
		鎌 倉 博 光	東葛飾支部長 (船橋市消防団長)
	理 事	河 上 茂	(公財) 千葉県消防協会
		根 本 貴 博	印旛支部長 (栄町消防団長)
		工 藤 和 明	香取支部長 (香取広域市町村圏事務組合多古町消防団長)
		橋 本 吉 保	山武支部長 (東金市消防団長)
		関 野 富 男	長生支部長 (長生郡市広域市町村圏組合消防団長)
		露 崎 信 夫	夷隅支部長 (いすみ市消防団長)
		澤 田 正 弘	君津支部長 (富津市消防団長)
		丸 彦 衛	消防長会 (栄町消防本部消防長)
		田 村 和 弘	消防長会 (君津市消防本部消防長)
		高 岡 恭 子	千葉県防災危機管理部消防課長
		大 石 学	千葉県消防学校長
		専 務 理 事	伊 藤 亮 一
	常 務 理 事	小 神 野 光 俊	(公財) 千葉県消防協会
	監 事	梅 澤 一 雄	東葛飾支部 (流山市消防団長)
齋 藤 達 弥		印旛支部 (佐倉市消防団長)	
高 梨 俊 治		消防長会 (浦安市消防本部消防長)	
草 薙 信 久		公認会計士	
評 議 員	千 葉	石 井 隆 治	市原市消防局長
		江 口 茂 勇	八千代市消防団長
	東 葛 飾	市 川 敬 章	松戸市消防局長
		飯 田 喜 治	鎌ヶ谷市消防団長
	印 旛	粟 飯 原 阿 良 太	四街道市消防本部消防長
		宮 本 浩	印西市消防団長
	香 取	増 田 和 久	香取広域市町村圏事務組合消防本部消防長
		高 橋 浩 一	香取広域市町村圏事務組合東庄町消防団長
	海 匝	常 世 田 昌 也	旭市消防本部消防長
		大 関 昌 宏	匝瑳市消防団長
	山 武	内 山 真 司	山武郡市広域行政組合消防本部消防長
		川 島 光 男	横芝光町消防団長
	長 生	秋 葉 和 彦	長生郡市広域市町村圏組合消防本部消防長
		城 竹 貞 治	長生郡市広域市町村圏組合消防団副団長
	夷 隅	藤 平 欣 也	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部消防長
		黒 川 民 雄	勝浦市消防団長
	安 房	須 藤 和 英	安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部消防長
		海 老 谷 厚	鴨川市消防団長
	君 津	石 井 和 成	木更津市消防本部消防長
		細 野 暢	木更津市消防団長

新たに就任した (公財) 千葉県消防協会の顧問

- | | |
|------------------------------|---------------------------------|
| 安達 博 (前副会長：前市川市消防団長) | 齋藤 信一 (前理事：前大多喜町消防団長) |
| 遠藤 栄治 (前理事：前神崎町消防団長) | 監物 秋夫 (前理事：前君津市消防本部消防長) |
| 古川 克俊 (前理事：前九十九里町消防団長) | 関根 勇夫 (元理事：前酒々井町消防団長) |
| 田邊 茂 (前理事：前長生郡市広域市町村圏組合消防団長) | 景山 幸雄 (元理事：前袖ヶ浦市消防団長) |
| | 岩瀬 隆 (前監事：前香取広域市町村圏事務組合東庄町消防団長) |

令和6年度 消防(局)長

令和6年6月27日現在

所 属	消防(局)長氏名	所 属	消防(局)長氏名
千葉市消防局	白井 一広	流山市消防本部	須藤 恭成
市川市消防局	角田 誠司	市原市消防局	石井 隆治
銚子市消防本部	土屋 心一	八千代市消防本部	大澤 浩一
船橋市消防局	石森 昌明	山武郡市広域行政組合消防本部	内山 真司
安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部	須藤 和英	旭市消防本部	常世田昌也
木更津市消防本部	石井 和成	君津市消防本部	田村 和弘
香取広域市町村圏事務組合消防本部	増田 和久	鎌ヶ谷市消防本部	矢ノ目健二
長生郡市広域市町村圏組合消防本部	秋葉 和彦	富津市消防本部	角田 安隆
野田市消防本部	須田 光浩	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	藤平 欣也
松戸市消防局	市川 敬章	四街道市消防本部	粟飯原阿良太
習志野市消防本部	鈴木 憲一	浦安市消防本部	高梨 俊治
柏市消防局	本田 鉄二	印西地区消防組合消防本部	山下 浩一
我孫子市消防本部	宮崎 治	袖ヶ浦市消防本部	鳥飼 信也
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	平山 雅己	富里市消防本部	中村 健司
成田市消防本部	松尾 芳幸	栄町消防本部	丸 彦衛
匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	大木 利貞		

令和6年度 消防団長

令和6年6月27日現在

支 部	市町村(組合)	団長氏名	支 部	市町村(組合)	団長氏名
千葉支部	千 葉 市	佐藤 薫	海匝支部	銚 子 市	芝岸 弘
	習 志 野 市	飯田 裕一		匝 瑳 市	大関 昌宏
	市 原 市	横須賀隆行		旭 市	加瀬 一雄
	八 千 代 市	江口 茂勇		東 金 市	橋本 吉保
東葛飾支部	市 川 市	岡本 宜幸	山武支部	山 武 市	高田 淳
	船 橋 市	鎌倉 博光		大 網 白 里 市	小倉 光夫
	松 戸 市	小嶋 功		九 十 九 里 町	齊藤 晃久
	野 田 市	木名瀬訓光		芝 山 町	松本 重之
	柏 市	鈴木 哲		横 芝 光 町	川島 光男
	流 山 市	梅澤 一雄		長生支部	長生郡市広域市町村圏組合
	我 孫 子 市	鈴木 誠	夷隅支部	勝 浦 市	黒川 民雄
	鎌 ヶ 谷 市	飯田 喜治		い す み 市	露崎 信夫
浦 安 市	大川 三敏	大 多 喜 町		須金 昭夫	
成 田 市	藤崎 和彦	御 宿 町		石井 博之	
印旛支部	佐 倉 市	齋藤 達弥	安房支部	館 山 市	吉野 隆志
	四 街 道 市	河田 政実		鴨 川 市	海老谷 厚
	八 街 市	福田 昌広		南 房 総 市	新井 英明
	印 西 市	宮本 浩		鋸 南 町	大胡 昌広
	白 井 市	中村 教雄	君津支部	木 更 津 市	細野 暢
	富 里 市	大澤 弘		君 津 市	平野 宏行
	酒 々 井 町	小池 秀和		富 津 市	澤田 正弘
	栄 町	根本 貴博		袖 ヶ 浦 市	阿津 好幸
香取支部	香 取 市	天野 敏秀			
	神 崎 町	椿 真寿男			
	多 古 町	工藤 和明			
	東 庄 町	高橋 浩一			

令和6年度千葉県少年女性防火委員会及び 千葉県女性防火クラブ連絡協議会を開催

千葉県少年女性防火委員会（会長 石橋 毅）は、令和6年5月21日、千葉市内において開催され、令和5年度の事業報告及び歳入歳出決算、令和6年度の事業計画及び歳入歳出予算について審議し、全議案について原案どおり承認されました。

また、千葉県女性防火クラブ連絡協議会（会長 竹内久子）は、令和6年5月31日千葉市内において開催され、令和5年度の事業報告及び歳入歳出決算、令和6年度の事業計画及び歳入歳出予算について審議し、全議案について原案どおり承認されました。

令和6年度千葉県少年女性防火委員会及び女性防火クラブ連絡協議会事業計画

事業名	実施年月日	実施場所	事業内容
1. 研修会 (1)防火委員会研修会	令和6年9月25日 共催 ・日本防火・防災協会 ・千葉県少年女性 防火委員会 ・千葉県女性防火 クラブ連絡協議会	千葉県消防学校	防災意識の高揚と防火知識の普及を図るため、地域に密着した防火クラブの指導員・消防関係者等を対象に研修を行う。 講話 ・住宅防火対策 竹内久子会長 講演 ・防災知識等に関する講演 講師：谷口 由美子氏 (各市町村女性防火クラブの参加) ・優良女性防火クラブの事例発表 (市川市 市川女性消防クラブ予定)
2. 啓発宣伝 (1)防火思想の普及啓発	令和6年4月～令和7年3月	市町村消防本部 並びに消防団	広く防災思想の普及、啓発を行うため小・中学生から防災ポスターを募集し「防火・防災ポスター展」を千葉県と共催して開催するとともに、秋の火災予防運動期間中に全国火災予防運動ポスター（県・消防（局）本部・消防協会との連名）を印刷・配布する。
(2)千葉県女性防火クラブ 連絡協議会への助成	令和6年4月～令和7年3月		千葉県女性防火クラブ連絡協議会の活動経費の一部を助成する。
3. 諸事業への参加協力 (1)関東ブロック会議	令和6年11月11日 ～ 11月12日	茨城県	関東ブロック間での相互交流・研修・情報交換を行う「令和6年度関東地区女性防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会」が茨城県で開催される。 会長・副会長の参加
(2)諸事業への参加協力	令和6年11月7日 令和6年11月8日 令和7年1月23日	東京都 東京都 東京都	・女性防火クラブ全国集会 役員参加 ・第23回応急手当普及啓発推進会議 役員参加 ・全国女性防火クラブ連合会総会 会長参加
4. 地区活動	令和6年4月～令和7年3月	市町村消防本部	・春秋の火災予防運動期間中等、各種防火クラブ員及び消防関係者と密接な連帯のもとに、消火訓練並びに消防施設見学等、火災予防の啓発を行う。 ・市町村の防火委員会に対し活動助成を行う。
5. 諸会議	令和6年5月21日 令和6年5月31日	千葉市 ポートプラザちば	千葉県少年女性防火委員会 千葉県女性防火クラブ連絡協議会
6. 防火大会及び表彰	令和7年3月5日 共催 ・千葉県 ・千葉県消防協会 ・千葉県少年女性防火委員会	青葉の森公園 芸術文化ホール	県、消防協会、少年女性防火委員会共催による「第75回千葉県消防大会」において、「第39回千葉県少年女性防火大会」を開催し、幼年消防クラブ、少年消防クラブ、女性防火クラブの優良3団体へ千葉県少年女性防火委員会会長表彰を行う。

第49回消防救助技術千葉県大会

千葉県消防長会

令和6年5月23日（木）千葉県消防学校において、第49回消防救助技術千葉県大会を開催しました。

本大会には、県内30消防本部から181組524名の隊員が出席し、7種目（基礎訓練2種目・連携訓練5種目）において、平素練磨した救助技術の成果を発表するとともに、大会を通じて、隊員相互の連帯意識の高揚を図りました。各訓練の結果と上位大会へ出場する隊員は以下のとおりです。

開会式

【隊員宣誓】

松戸市消防局
大柴 利樹



基礎訓練

【はしご登はん訓練】

安房郡市広域市町村圏
事務組合消防本部
鈴木 友三朗（県1位）
（全国大会出場）



【ロープブリッジ 渡過訓練】

八千代市消防本部
和田 竜也（県1位）
（全国大会出場）



連携訓練

【ロープ応用登はん訓練】

流山市消防本部
小林 涼平・松田 尚樹
（県1位・全国大会出場）



【ほふく救出訓練】

成田市消防本部
安藤 達朗・中村 仁・大橋 真樹
（県1位・全国大会出場）



【引揚救助訓練】

- ・成田市消防本部（県1位）
椿 拓真・矢橋 政彦・菅澤 諒介・菅澤 宙・作田 勇大
- ・千葉市消防局
萩原 翔太・大野 功泰・鈴木 康介・糸井 達也・永野 哲史
- ・山武郡市広域行政組合消防本部
伊藤 光志・斉藤 正剛・大柴 悠人・麻生 和輝・菅原 慎之介
- ・市川市消防局
廣田 俊朗・森 慎太郎・村山 孝文・赤井 智也・篠塚 駿
- ・柏市消防局
中村 拓堅・川田 遊馬・飯田 達哉・篠原 裕貴・篠原 利輝



関東地区指導会 出場5チーム

【ロープブリッジ 救出訓練】

- ・千葉市消防局（県1位）
宮川 成人・永塚 蘭斗・中田 知明・狩野 誠也
- ・松戸市消防局
藤山 光・根岸 駿・矢ノ倉 将志・山田 弘明
- ・印西地区消防組合消防本部
田村 和久・藤井 祐人・塚田 元貴・加藤 大地
- ・匝瑳市横芝光町消防組合消防本部
森 裕紀・椎名 泰士・仲田 司・日色 大誠
- ・銚子市消防本部
鎌形 成一・井ノ上 空・石井 雄大・安部 凌



関東地区指導会 出場5チーム

【障害突破訓練】

- ・千葉市消防局（県1位）
秋山 弘貴・後藤 裕雅・石橋 陸・大野 錬・野崎 佑紀
- ・千葉市消防局
伊東 孝幸・稲見 康・豊田 司・山出 善基・行川 椋悟
- ・君津市消防本部
鈴木 拓也・細野 湧紀・古茶 翔汰・鈴木 悠也・大瀬 友博
- ・成田市消防本部
村松 博文・布留川 拓耶・小林 史和・菅澤 周太・笠松 勇志
- ・市原市消防局
黒筈 絢太・中澤 健一郎・鈴木 雄貴・香取 佑哉・角田 優城



おわりに

来る7月18日（木）の関東地区指導会及び8月23日（金）の全国大会は、いずれも千葉県開催となります。皆様からのご声援お願いいたします。

春の園遊会に招待され

千葉県女性防火クラブ連絡協議会 会長 竹内 久子

令和6年4月23日：赤坂御苑で開催されました春の園遊会に、宮内庁長官から招待状が届きました。

受付を済ませて、係の方が何ヶ所か軽食会場のテントがあります。サンドイッチ・オードブル等飲物も用意されていますので、ご自由にお立ち寄り下さいとご案内がありました。赤坂御苑の中は、新緑に囲まれて小鳥のさえずり、池には「かきつばた」が咲いて、すぐそばでは雅楽の演奏、藤棚には満開になった「藤」が歓迎してくれている様で、嬉しかったです。至る所に宮内庁職員がおりましてカメラのシャッターを押してくれていました。

優雅な気分で至福のひと時を過ごす事が出来ました。廻りの景色を見ながら玉砂利をゆっくりと歩き指定場所まで向かいました。

1週間前からお天気が気になり、気象予報士によりますと前線の影響で23日は曇り、前後は雨の予報でした。園遊会当日は、予報どおり曇り途中小雨が降りましたが、天皇皇后両陛下を始め皇族方皆様がお出ましの時には雨は上がりました。

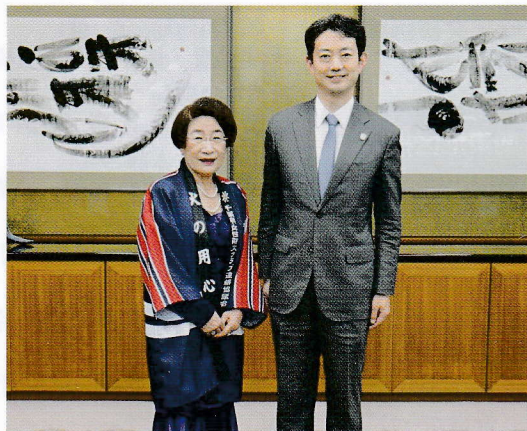


私は、最初からドレスの上に法被を着用する予定でおりました。その事が功を奏しました。天皇皇后両陛下が法被をご覧になり「女性防火クラブですか」と、お言葉をかけていただきました。「はい、平常時は防火・防災・消防活動を行っています。災害時は被災地へ炊き出しや、いろいろな支援活動に行って参りました」陛下が「今までもいろいろの所へ」「はい、奥尻島・新潟県中越地震・東日本大震災・熊本地震へも行って参りました」「いろいろとご活躍ですね」とお声をかけて頂きました。

皇后雅子さまから「会員の方は何名ぐらいいらっしゃるのですか?」「はい、今は100万人弱です。平成7年頃には225万人おりましたが、皆さん高齢になり減少、どこの団体もそうなのです」と申し上げましたら、皇后雅子さまに「若い方に入って頂きたいですね～」とお声をかけて頂きました。

私は、「お目に掛かれて大変嬉しいです」と申し上げました。両陛下から「お体に気をつけて下さい」と、お優しい労いのお言葉を賜り、「有り難うございます」とお礼の言葉を申し上げました。心の中から滲み出る、お優しいお言葉に感激致しました。被災地の皆さまがお話しされますように天皇皇后両陛下のお見舞いに元気が出ましたと言う言葉がよく分かりました。お出ましの皇族方皆様全員からお声をかけて頂き、防火・防災・消防活動の、お話ができました事も大変名誉なことで最高に幸せな気持ちでした。

4月25日、防災危機管理部添谷進部長同行で、熊谷俊人千葉県知事の所へ表敬訪問に伺いました。大変名誉な事でしたと喜んで頂きました。色々と、お話が出来まして嬉しかったです。消防関係者皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。有り難うございました。感謝です。



わが街の消防団 富津市消防団



富津市は、千葉県房総半島の中西部東京湾側に位置し、南北約40キロメートルに及ぶ海岸線と、緑豊かな鹿野山など、海と山に囲まれた自然豊かなまちです。

東京湾に突出した富津岬や切り立った断崖や様々なハイキングコースがある鋸山は南房総国定公園に指定され、多くの観光客が訪れています。

また、キャンプや釣りなどアウトドア活動に最適な地域でもあり、その他にも、季節の花畑

や動物たちと触れ合えるマザー牧場、約1200台の無料駐車場があり、貝洗い場やシャワーなどが完備されている潮干狩り場をはじめ多くの観光スポットを有している一方、車で東京まで60分、羽田空港まで45分でアクセスすることができ、東京駅、新宿駅、羽田空港、横浜駅へ高速バスも発着しており、都心へアクセスしやすいのも特徴です。

富津市消防団は、令和6年4月1日現在、澤田正弘団長以下団本部を中心に12分団16部469名で組織され、消防団の装備については、消防ポンプ自動車9台、小型動力ポンプ付積載車11台、小型動力ポンプ付軽消防車3台、広報車1台、小型動力ポンプ9台を配備し日々災害に備えて、地域に密着した活動をしております。



消防団の事業については、今年度は規律訓練や幹部としての指揮・指導要領を行う幹部講習会 消防施設器具査察、応急手当普及員講習、各種災害を想定した活動訓練、外部講師を依頼し講義を行う幹部研修会、火災を想定し各分団と消防署との合同火災防ぎょ訓練などの各種訓練や講習を実施します。このほか、市主催の総合防災訓練や自主防災組織主催の地区防災訓練、秋季火災予防運動消防フェアにも参加し消防団が主体で指導を行うことで、地域住民と連携し地域防災力の向上に努めています。

操法訓練については、昨年度は市内大会で優勝した分団がポンプ車の部・小型ポンプの部共に支部大会を勝ち抜き県大会出場を果たしました。今年度も6月に開催される支部大会に向けて出場分団は訓練を実施しています。



また、平成31年4月からOB団員による機能別団員制度を導入し、平日日中の火災はもちろんのこと、休日や夜間等の火災においても出動が困難な団員に代わり活動していますが、近年では少子高齢化や地域の連携意識の低下、若年層の都市部への流出等により消防団員の確保が課題となっています。

今後は、現在置かれている課題と向き合い、活力ある団員の確保を図っていくとともに、高橋恭市市長の掲げる「安全、安心なまち」そして「誇りと愛着を持てるまち ふつつ」を目標に地域住民の生命と財産を守るため、日々訓練を積み、団員一丸となって活動して参ります。

東 西 南 北

東南西北 令和5年度土砂災害対応救助訓練実施 我孫子市消防本部

我孫子市消防本部では、令和5年12月19日から4日間にわたり、土砂災害により生き埋めとなった要救助者を救出するための土砂災害対応救助訓練を実施しました。訓練は、地中に体が埋もれた訓練人形を人力にて救出する想定で、一方掘りや内掘りといった手法を用い、土留め板にて土砂の流入を防ぐとともに、土圧の解除を目的として訓練を実施しました。災害現場の状況により適応となる手法も変化するため、今後も、災害現場で安全・確実・迅速な対応ができるよう、さらなる技術の向上に努めてまいります。



東南西北 令和5年度火災原因調査フィードバック研修を実施 松戸市消防局

松戸市消防局では、令和5年12月14日、15日の2日間で61名の職員に対して、千葉県消防学校火災調査科第28期修了者のフィードバックとして、車両火災調査要領について研修を実施しました。

実車を使用して、車両構造説明、各種燃焼実験及び車両火災の初動調査要領について、説明と実技により実施し、参加者からは本や写真ではイメージしづらい部分も実車を使用しての研修であったため、理解しやすかったとの意見が出ており、有意義な研修となりました。

今後も組織として火災調査能力の向上に努めていきます。



東南西北 定年引上げに伴い健康維持管理研修会の開催について 習志野市消防本部

1月23日(火) 習志野市消防本部では、全職員向けに60歳以降もすべての消防職員が各種業務に活力を持って従事するために課題を取りまとめ、昨年10月に健康維持管理に関する研修を産業医科大学の専門医より学び、今回は消防体育の専門家である(株)タフ・ジャパン鎌田修広講師を招聘し消防活動に必要な体力筋力に対し知識の向上を図り、また実技研修では、消防長をはじめ参加者にてシャトルラン、スクワットを行い、各個人の体力筋力について再確認しました。

今後も体力測定を実施するなど全職員が健康体力維持に努めてまいります。



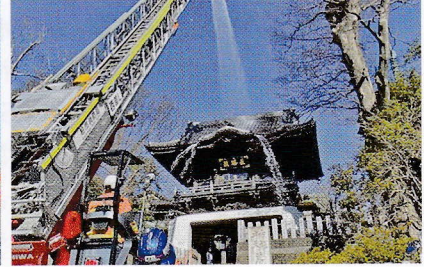
東
西
南
北

紅龍山布施弁天東海寺で文化財防火デーに伴う防災訓練を実施!

柏市消防局

柏市消防局では、令和6年1月26日に地域の文化財を災害から守るため、「紅龍山布施弁天東海寺と柏市消防局・柏市消防団で連携体制の構築を確認する防災訓練」を実施しました。

長い歴史の中で生まれ、先人が今日まで守り伝えてきた文化財を次世代に引き継ぐため、「文化財の火災予防」に取り組んでいます。



東
西
南
北

用途廃止機(P-3C)を活用した航空機破壊救出訓練を実施

柏市消防局

柏市消防局では、令和6年2月15日(木)に、海上自衛隊下総航空基地との災害協定に基づく連携強化を目的として、柏市地域防災計画で定める航空機事故を想定した共同訓練を実施しました。

この訓練は、用途廃止機の海上自衛隊哨戒機(P-3C)を活用し、自衛隊と消防がそれぞれ持つ専門知識と技術を活かし合い、切断器具で機体に救出口を設定後、要救助者を安全な場所まで救出する一連の活動を相互で協力して実践しました。また、今回の訓練でははしご車の活用とその有効性についても検証し、非常に有意義なものとなりました。今後も関係機関との協力を通じて、災害協定に基づく地域防災力の向上に努めてまいります。



東
西
南
北

令和5年度火災原因調査研修(事例発表会)を実施

松戸市消防局

松戸市消防局では、令和6年1月25日に54名の職員に対して、松戸市で発生した火災6事例について、調査員による事例発表会を開催しました。

事例内容は、松戸市で初めて製品のリコールに繋がった火災やイオンマイグレーションによる火災等、様々なものがありました。

松戸市で事例発表会を実施することは初めての試みであり、様々な事例発表を聴講することにより、職員の火災原因調査における知識の向上に繋がり、アンケート結果からも大変有意義であったとの意見が出ました。

今後も組織として火災調査能力の向上に努めていきます。



東 西 火災予防フェア 2024 を開催！ 南 北 流山市消防本部

令和6年3月2日（土）流山おおたかの森駅南口（森のまち広場）にて火災予防フェア2024を開催しました。

水消火器での初期消火体験、起震車での地震体験及び防火衣装着体験や、市内で起こった火災の写真をパネル展示した「火事の写真集」、住宅用防災機器の展示、消防車や令和6年3月5日から運用開始する最新の救急車を展示するなど、多くのみなさんにご来場いただき、火災予防の大切さを身近に感じていただきました。

また、流山市消防本部マスコットキャラクターの「おおたかくん」とのふれあいやミニコンサートもあり、小さいお子さまにも楽しんでいただきました。



東 西 第10回救急活動想定訓練競技会 南 北 船橋市消防局

船橋市消防局では、令和6年2月13日（火）、14日（水）、15日（木）の3日間、予選会を勝ち抜いた救急隊12隊による第10回救急活動想定訓練競技会を開催いたしました。

救急活動において、さまざまな危険因子を予知し、傷病者に親切丁寧な対応をしながら、適切な観察、評価及び処置を施し、いかに早く早期搬送できるかをテーマにし、厳正な評価のもと、順位を決定いたしました。



東 西 松戸市消防局 南 北

松戸市二十世紀が丘消防署では、令和6年3月2日（土）、春季火災予防運動の啓発事業として、建物火災における早期通報及び初期消火を実施した消防協力者に対する消防署長感謝状の贈呈式を行いました。

この事案は、令和5年12月28日に管内で発生した建物火災において、火災の発見と周囲への呼びかけ、早期の通報と消火器等による初期消火の結果、天井付近まで達していた炎を食い止める効果的な初期対応が図られたものです。

消防協力者の連携により、火災の拡大と延焼を防止することができた功績をたたえ、消防署長から感謝状を贈呈しました。



東
西
南
北

船橋市消防局音楽隊創立60周年記念演奏会

～市民音楽隊制度 10周年！市民と共に響け安全安心のハーモニー♪～

船橋市消防局

船橋市消防局は、令和6年2月17日、船橋市消防局音楽隊創立60周年記念演奏会を開催しました。

昭和37年の創立から60周年、消防局音楽隊と共に演奏を行う消防局市民音楽隊制度10周年を迎えての記念公演です。

演奏会は3部構成で、1部では迫力のある楽曲を演奏する「吹奏楽オリジナル・ステージ」、2部では楽器を演奏しながら隊形を作る「ドリル・ステージ」、そして3部では親しみのある曲を演奏する「ポピュラー・ステージ」をお届けし、アンコールで消防局イメージソング「きっとあなたを守りたい」を含む2曲を演奏しました。

多くの来場者を迎え、市民と消防の「音の架け橋」として音楽を通した消防広報を行いました。



東
西
南
北

火災予防啓発イベントを開催

鎌ヶ谷市消防本部

春の全国火災予防運動期間中の3月3日（日）にきらり鎌ヶ谷市民会館において、市民を対象とした火災予防のお話及び火災予防コンサートを開催しました。

火災予防のお話では、公益財団法人 市民防災研究所 理事・特別研究員の坂口隆夫氏をお招きし、火災から命と財産を守るためには～火災の怖さを知り火災に備える～について、お話いただきました。

また、火災予防コンサートでは、鎌ヶ谷市消防音楽隊「ファイアーフレンズ」による演奏と併せて、隊員による住宅用火災警報器や感震ブレーカーについての説明を交え、市民の皆様に楽しみながら防火について学んでいただきました。

今後も、色々な形で、火災予防の啓発に取り組んでまいります。



東
西
南
北

消防ふれあい広場inモリシアを開催

習志野市消防本部

習志野市消防本部では、令和6年3月3日（日）、春季全国火災予防運動の一環として、「消防ふれあい広場」を大型ショッピングセンターモリシア津田沼前の津田沼公園で開催しました。

これは、消防と地域のふれあいをテーマに、初期消火や救急救命の必要性、煙のおそろしさ、お子様消防士コーナーなどの体験を通して家族連れで楽しみながら防火・防災への意識向上、東京電力と協力して電気火災予防についての広報も併せて行うイベントを開催、当日は天候にも恵まれイベントは大盛況となりました。

また、春の火災予防運動期間中に、モリシア津田沼内の家電売場で当消防本部のPR動画の放映、食品売場レシートに全国統一防火標語を印字するなど、事業所の協力もあり、幅広い世代に防火・防災広報ができました。

今後も、各種イベントを通し、市民の防火・防災に対する意識向上に努めてまいります。



【PR動画放映の様子】



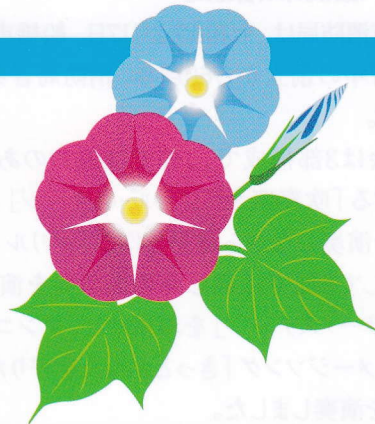
【レシート広報】

日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

令和6年7月・8月

- 7月18日 第52回消防救助技術関東地区指導会
- 27日 第30回全国消防操法大会千葉県代表選考会
- 8月7日 第60回市町村消防長・消防団長会議
- 21日 令和6年度防火・防災ポスター表彰式
- 23日 第52回全国消防救助技術大会



2024年度 全国統一防火標語
「守りたい 未来があるから 火の用心」

令和6年 夏の交通安全運動
 7月10日(水)から7月19日(金)

スローガン

～身につけよう 交通ルールと ヘルメット～

<表紙の説明>

女性消防団員の指導による救命講習 香取支部

香取市消防団では、緊急の事態に遭遇した際に住民一人一人の命を守れるよう、心肺蘇生法やAEDの使い方を習得することを目的として、団員向けに救命講習を実施しています。

講習では、応急手当指導員の資格を持つ女性消防団員も若手消防団員などへの指導を行っています。

定期的を実施することで救急救命措置の普及を図り、いざというときに一人でも多くの団員が応急手当などをできるよう取り組んでいます。

